



乳がんセルフチェックシートの導入を!

湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

乳がんの自己検診啓発

問 乳がんは自分で発見できるがんの一つです。視触診の実施を行わなくなった現在、月1回の自己検診の啓発が大切。大津市・草津市・守山市など、自己検診の啓発に乳がんセルフチェックシートを配布しています。

湖南省での導入は。



お風呂場に貼って使用する

答 自己検診の啓発物品として、集団検診時に月1回のセルフチェックの必要性が書かれたクリアファイルと一緒に自己検診記録表を配布。定期的な受診している市民のために、出来るだけ同じものが啓発物品として渡らないよう配慮するなど、今後も自己検診率が高まるよう啓発の仕

方には工夫を重ねてまいります。

ブックスタート・プラ

問 平成26年度からスタートしたブックスタートで芽生えた読書のきっかけづくりを進め広げるとともに、成長段階にふさわしい絵本をプレゼントするブックスタート・プラ

答 ブックスタート事業の一連として、10カ月児健診においても、絵本の読み聞かせのコーナーを設け、子ども

の成長に応じた絵本に触れる機会としています。

図書館では、幼児向けのお話会などの実施もしており、4カ月

健診から継続的に子どもたちが絵本に触れ

保護者の方々にも関心を持って頂けるよう事業展開をしていますので、

ブックスタート・プラス事業として促しているところ

です。



住民主体のまちづくりを目指すために!

無党派 ● 大島 正秀 議員

9月議会定例会に

問 提出された「湖南省社会保障の充実と財源確保を一体的に図るための改革の推進に関する条例の制定について」

議案と執行部が対峙する構図から一歩踏み込んだ考えに賛成の立場から今後の考えを。

答 条例案は残念ながら廃案となりましたが、今後求められる社会保障の充実を目的として提案しました。議会と執行部が車の両輪として、ともに汗をかき知恵を出す提案でした。

議会の機運が高まれば再提案もあり得ます。

石部駅の改修、改築について

問 現状の場所ではないから着工?利用者および住民の意見を取り入れてもらえるのですか。

答 JR西日本と協議の結果、場所については手原から甲西駅間の

位置関係上、変更は難しい。平成30年3月から5月頃には青写真を公開し、住民の皆様および利用者のかたがたの意見が反映できる様、周辺との協議も含め検討します。

庁舎建て替え案について

問 住民に対しても丁寧な説明が必要ではないか。なぜ一極集中型なのか。その場合、西庁舎周辺の整備は。

答 東庁舎の耐震基準不足および老朽化のために、建て替えを検討。地震などにおける防災上の観点からも集約化を検討。現在、湖南省庁舎整備計画検討委員会

で審議中です。西庁舎周辺施設については、市民の皆様と共に議論し、検討していきます。